

チョウを育てよう

3年	何をしているのかな？ と考えながら観察すると・・・
	野外での観察

モンシロチョウの生活の場は野外であり、成虫の飛翔や卵、幼虫、寄生バチの影響など、野外ならではの発見も多い。



1 時期と場所

成虫の飛翔と産み付けられた卵、ある程度成長した幼虫が同時に見られるタイミングが良く、風の弱い晴れている午前中が最も適している。

2 活動と観察

モンシロチョウの卵を探そう

観察できること	考えたり、不思議に思うこと(例)
<ul style="list-style-type: none"> キャベツの葉の裏側に卵は多くある。 キャベツ以外の植物には卵は付いてない。 	<ul style="list-style-type: none"> なぜ裏側にあるのかな？ 「成虫は裏側を選んでうみわけしているのか」と「裏側に卵を産み付けることで何か良いことがあるのか」の2つの疑問にわけて考える。 キャベツを区別できるのかな？ モンシロチョウの雌は、幼虫の食草となるアブラナ科植物にしか産卵しません。雌はアブラナ科のもつ特有なにおいで食草を判断しています。

成虫は何をしているのだろうか？

観察できること	考えたり、不思議に思うこと(例)
<ul style="list-style-type: none"> キャベツ畑にたくさんチョウがいる。 植物体の上空や隙間をぬうように飛ぶ。 葉に止まる 飛び立つ 止まるの繰り返し。 	<ul style="list-style-type: none"> 花がないのに何のためにキャベツ畑で飛んでいるのだろうか？ 何をしているのだろうか？ 雄は雌を探す探索行動をする。 何をしているのだろうか？ 雌は産卵行動をしている。モンシロチョウの産卵は一回に1つの卵を生む行動が繰り返される。

産卵行動を探る

本当にアブラナ科植物以外には産卵しないのでしょうか。

- (1) 野外で産卵行動をしている雌のモンシロチョウを採集する。
- (2) キャベツ、レタス、シュンギクの苗を用意し、人工的に産卵を促す。



実験の様子

左側からシュンギク、レタス、キャベツ。シュンギクとレタスには全く産卵しなかった。キャベツへの産卵状況は260個。